

知れば知るほど奥が深い

# お米作りのきほんの **き**



## ～ 水稻の品種を知ろう 編 ～



水稻の品種はどのように決めますか？品種の選定で重視するのは、作りやすい（倒伏しにくい・病気に強いなど）、収量が多いなどではないでしょうか？

同じ品種をずっと栽培している方も、新しい品種に挑戦したい方も、品種の特性を知ってよりおいしいお米作りを目指しましょう！！今回は、特に愛媛県の奨励品種を中心に見ていきます。

### 栽培期間

品 種	時 期							
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
コシヒカリ	■	■			■	■		
あきたこまち	■	■			■	■		
ヒノヒカリ		■	■			■	■	
にこまる		■	■			■	■	
キヌヒカリ		■	■			■	■	

※ 奨励品種

### 品種の特徴



■ 田植え



■ 稲刈り

品 種 名	作 付 時 期	倒伏	草丈	分けつ	いもち病
コシヒカリ	早期栽培(5月移植)	△	高い	◎	○
あきたこまち	早期・短期栽培(5・6月移植)	○	低い	○	○
ヒノヒカリ	普通期栽培(5・6月移植)	○	低い	△	○
にこまる	普通期栽培(5・6月移植)	◎	やや高い	△	△
キヌヒカリ	早期・短期栽培(5・6月移植)	◎	低い	△	△

表示：◎良い・○普通・△やや弱い（西予市管内での栽培状況を考慮しています）

### 栽培上の注意事項

品 種 名	特 性
コシヒカリ	倒伏しやすいので、肥料を控えめに施用する。 分けつを確保しやすいので、植え付け本数は少なめでも大丈夫。
あきたこまち	分けつを確保しにくいので、植え付け本数は多めにする。 移植時期が遅くなるほど分けつを確保しにくいので、栽植密度を多くする。(50～60株/坪) 収穫適期が短いので、適期刈取りを心掛ける
ヒノヒカリ	いもち病にやや弱いので、多肥栽培を避ける。 籾が吸水しにくいので、発芽を揃えるため浸種日数を1日多くとる。
にこまる	いもち病にやや弱いので、多肥栽培を避ける。 徒長苗になりやすいので、伸ばし過ぎないように注意する。 高温耐性があるので、気温が高くても品質が良い。
キヌヒカリ	草丈が低く、倒伏しにくい。 いもち病にやや弱い、育苗期から注意し、多肥栽培を避ける。

他にも水稻品種は、いろいろあります。自分の圃場にあう品種や、食べてみたい品種を探してみてもはどうでしょうか